



お祝いのことば

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2009-08-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 福原, 行三 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/1242

お祝いのことば

大阪府立大学経済学部教授、佐藤浩一先生は、昭和63年7月28日をもって、めでたく還暦の慶賀を迎えられることになりました。ここに謹んでお慶び申し上げます。

先生は、昭和20年海軍兵学校を修了された後福島経済専門学校さらには中央大学経済学部に進まれ、同30年浪速大学（現在の大阪府立大学）経済学部助手に着任後、33年講師、助教授を経て、同45年大阪府立大学経済学部教授に就任されました。今日まで33年間という長い年月にわたって、本学の教員として教育、研究および大学行政に尽くしてこられたわけであります。

本学部においては、経済政策講座の教授として研究および教育にあたっておられますが、これまで、学生部長、学生相談室長、評議員、大学院委員、教務委員長、国際交流委員、創立35周年記念事業委員会委員など多くの役職を歴任され、本学部および本学のために多大な貢献をなされております。

先生は、故稲葉四郎先生の新進気鋭の門下生として近代経済学の研究を始められ、政策的な分野の研究を広くおこなってこられ、経済政策の分野では、賃金・雇用問題を中心的な研究対象としてこられました。昭和37年に公刊された『現代賃銀論序説』は学界においても高く評価されております。

先生の円満なお人柄は、学生の指導の面においても遺憾なく発揮され、先生を慕う学生や卒業生が非常に多く、すでに幾人かが研究者としての道を歩んでおります。先生の熱心な指導ぶりは、全国学生ゼミナール大会にゼミ生をほとんど毎年にもわたって参加させてこられた一事からも如実にうかがわれます。その成果の一端は昭和60年丸善から『佐藤ゼミナール論文集』として出版されております。「いつもニコニコと怒らず、悪童達を親身にご指導くださった我等

が恩師佐藤教授に捧げたい」とはゼミナリスト代表による先生への一文の結びであります。まさに最適のデディケーションであります。

長年の先生の教育への貢献が評価され、同60年の憲法記念日には、教育功勞の知事表彰を受けておられます。

このたび、先生の還暦の慶賀を迎えるにあたり、ここに記念論文集を捧げ、心からお祝い申し上げますとともに、先生の今後の一層のご健勝とご活躍をお祈りし、あわせて後進への変わらないご指導をお願いするものであります。

昭和 63 年 7 月

大阪府立大学経済学部長

福 原 行 三